

(発行) 聖愛こども園
園長 黒田 恭介

5月主題 「なにかな」(0才児)、「おもしろい」(1、2才児)
「心地よく」(3、4、5才児)

5月 主題聖句「子供たちをわたしのところに來させなさい」

マルコによる福音書10編14節

新年度を穏やかに始めることができたと思っていたら、コロナ感染のために遠足が中止になり、ちゅうりっぷ組・たんぽぽ組がクラス閉鎖になるなど、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。同時に、ご協力をいただいた皆様に心から感謝いたします。保育室の消毒など必要な対策を講じた上で、新しい月5月は、久しぶりに再開される英語クラスや、すずらん組の劇団飛行船などがありますので、気を取り直してまいりたいと思います。

ところで、5月の主題聖句は「子供たちをわたしのところに來させなさい」です。イエス様が十字架へと向かう旅の途中、人々がイエス様のところに子どもたちを連れてきました。今の日本と違って、昔は子どもたちが無事に成長する率が低くて、まだ小さいのに天に召されてしまうことが多かったのです。昔の人にとって、健康や安心は神様の祝福の証しでありましたから、イエス様に祝福していただくために子どもたちを連れてきた人々の思いは切実なものでした。ところが、弟子たちはそれを止めようとした。もちろん、それにもちゃんとした理由があったのです。理由は2つありました。1つ目、そもそもこの時代、聖書の先生から教えることができるのは12歳になってからでした。それ以下の子どもは、聖書のお話が理解できないと思われていたのです。2つ目の理由は、イエス様の十字架が近づいていたことです。弟子たちには、この時点では、十字架の意味がわかりませんでした。イエス様が並々ならぬ覚悟があることは伝わっていました。だから、子どもたちの相手でイエス様が疲れてしまうことを心配したのです。

ところが、イエス様は「子供たちをわたしのところに來させなさい」と言われました。イエス様には、弟子たちの配慮がわかっていたと思いますし、ありがたいの思いがあったと思いますが、それでも「子供たちをわたしのところに來させなさい」と言われたのでした。子どもたちに聖書はわからない、そんな思い込みは間違っていることをイエス様はよくご存知でした。実際に、子どもたちにとって神様の愛と恵みはよく理解できるもので、必要不可欠なものです。また、十字架の救いを目指すイエス様にご負担をかけることを心配する必要もない、ということでしょう。イエス様は、まさしく、小さな子ども一人一人が神様に愛されて幸せに生きるために十字架の御業を引き受けられたのですから。

その当時の子どもたちに比べたら、今の日本の子どもたちは物質的には恵まれた生活を送っていると思われる。しかし、それでも神様の祝福、愛と恵みが必要であることには変わりありません。自分が神様に愛されていることを知っている子どもは、きっと生涯を幸せに生きるでしょう。わたしたちも、毎日の生活を共にする子供たち一人一人が、神様の祝福をお受けして、生涯を幸せに生きることを願っています。

行事予定 加

- 5月 8日(日) 母の日
- 5月 9日(月) 合同礼拝
- 5月12日(木) 英語(すずらん組)
- 5月13日(金) 避難訓練
- 5月19日(木) 英語(すずらん組)
- 5月24日(火) 芋苗植え(ゆり組、すずらん組)
- 5月25日(水) 劇団飛行船(すずらん組)
- 5月26日(木) 英語(ゆり組、すずらん組)
- 5月26日(木) 主の昇天日
- 5月30日(月) 誕生会
- 6月 2日(木) 英語(すずらん組)
- 6月 5日(日) ペンテコステ・聖霊降臨日
- 6月 7日(火) 合同礼拝
- 6月12日(日) 花の日・こどもの日礼拝
- 6月16日(木) 英語(すずらん組)
- 6月22日(水) 第二回保護者会役員会
- 6月23日(木) 英語(すずらん組)
- 6月24日(金) 避難訓練
- 6月28日(火) 誕生会
- 6月30日(木) 英語(ゆり組、すずらん組)



お知らせ

☆ 新入園児(5月)のお友だちを紹介します。仲良くしてあげてください。

- ちゅうりっぷ組 : 梅野 結衣(うめの ゆい)ちゃん、
宮瀬 颯大(みやせ そうた)くん
たんぽぽ組 : 小塩 悠人(こしお はると)くん
ひまわり組 : 岡本 悠之介(おかもと ゆうのすけ)くん

☆ 5月から英語クラスを再開します。講師は、湯布院在住の野口 利佳(のぐち りか)先生です。英語によるコミュニケーション(歌やお話など)を重視した楽しいクラスになるそうです。実施日は上記行事予定をご覧ください。よろしく願いいたします。

☆ 2020年3月保護者会総会の書面決議の結果ですが、賛成多数により議案が承認されることとなりました。提出のご協力を感謝いたします。

☆ 5月8日(日)は、『母の日』です。母の日は、アメリカの教会学校(子どもたちの礼拝)から始まった行事でした。バージニア州ウェブスター教会で、いつも子どもたちの礼拝をお世話していたジャービス夫人が亡くなった後、母の追悼会をした娘アンナが、カーネーションを飾りました。これを知った百貨店の社長ジョン・ワナメーカーが、母に感謝する日として献げられて以来、アメリカでは『母の日』を祝う祝日となった、と言われています。

☆ 5月26日(木)は、『主の昇天日』です。ご復活のイエス様は40日間を弟子たちとともに過ごされ天に昇られました。そして、神様の右の座につかれ、いつもわたしたちを守ってくださいます。

☆ 6月5日(日)は、『ペンテコステ・聖霊降臨日』です。イエス様が天に昇られてから10日後、弟子たちがひとつになって祈っていると聖霊が降されました。教会の誕生日といわれています。

☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの礼拝を行っています。静かな朝、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田牧師までご連絡下さい。